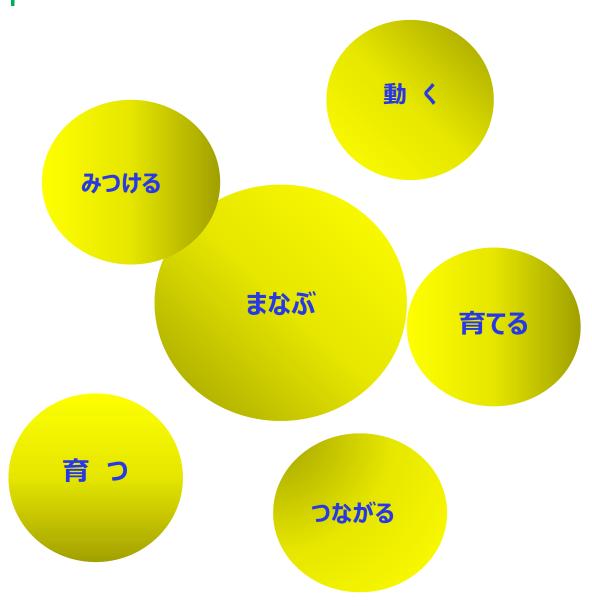


# 世田谷区福祉人材育成·研修センター 平成29年度事業案内



社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団世田谷区福祉人材育成・研修センター

世田谷区福祉人材育成・研修センター 「平成29年度事業案内」のご利用にあたって

現在、日本は少子高齢化が進展し人口が減少するなど人口構造が大きく転換する中、家族の在り方や地域社会の変容など、私たちを取り巻く社会経済状況は大きく変化しています。

国は、このような状況に対応するため、これまでの高齢者や障害者・子どもといった対象者ごとの制度やサービスの在り方を見直すとともに、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向け様々な取り組みを展開しています。これに伴い介護保険法や障害者総合支援法等の改正をすることとしています。

一方、世田谷区においても誰もが住み慣れた地域社会で安心して自分らしく 住み続けられるよう、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画、せたがやノー マライゼーションプランなどに基づき多様な取り組みを進めています。地域包 括ケアの地区展開では、まちづくりセンターとあんしんすこやかセンター、社 会福祉協議会の三者が一体となり、多様化・複雑化する福祉ニーズに対応し、 互いに連携して福祉の相談や支援を行う「福祉の相談窓口」を、昨年7月に2 7地区全てのまちづくりセンターに開設しました。

世田谷区福祉人材育成・研修センターでは、このような状況を踏まえ、地域 包括ケアシステムを担う人材の育成や介護・看護の担い手の確保支援をはじめ、 サービスの質の向上など、地域社会が求める福祉人材の育成を目指し、様々な 事業を展開しています。

平成29年度は、昨年度に引き続き地域包括ケアの人材育成を最重点課題として、従来の多職種参加型研修を「地域包括ケアシステム構築に向けた研修」として再編・拡充し、障害福祉に関する研修の充実も図りました。また、福祉人材の確保が喫緊の課題であることから、従来の就職面接・相談会に加え、区民や学生を対象とした、福祉の仕事の魅力について発信するイベントを実施します。加えて、運営管理者や職員採用担当者向けに採用力の向上を目指した研修を追加するなど、福祉人材の確保・就労支援を強力に推進してまいります。

当研修センターの事業が皆様の人材育成や質の高いサービスを提供するための一助となれば幸いです。

平成29年4月1日

世田谷区福祉人材育成・研修センター

#### 平成 29 年度 研修体系について

1. 事業・研修等の主な変更点について

平成29年度は、「地域包括ケアを担う人材の育成」と「福祉サービスの担い手の発掘・就労支援」を重点目標として、下記のように研修体系の再編や、拡充を行いました。

#### ◇再編をした研修

- 1 職務別研修の中に介護職員研修を再編
- 2 精神障害者ホームヘルパー研修を介護職員研修と障害福祉の理解研修に再編
- 3 知識・技術向上研修を地域包括ケア構築に向けた研修として再編

#### ◇拡充した研修・事業

- 1 階層別研修に短時間のリーダー養成マネジメント研修を新設
- 2 障害福祉の理解研修の拡充と回数増
- 3 人材確保セミナーの回数増
- 4 せたがや福祉のおしごと就職面接・相談会に加え、幅広い方々を対象とした イベントの開催
- 2. 「登録ヘルパー等研修受講助成」対象として申請予定の研修
  - 1 介護職員研修【現任2】
  - 2 介護職員研修【現任3】
  - 3 障害福祉の理解「高次脳機能障害の理解」
  - 4 認知症ケア研修【入門1】
- 3. 「主任介護支援専門員更新研修」における世田谷区推薦要件ウ(ア)に規定する認定研修(予定)
  - 1 世田谷区ケアマネジャー研修【リーダー】
  - 2 地域包括支援センター職員研修【主任介護支援専門員】
  - 3 多職種で学ぶ対人援助技術研修
  - 4 多職種で学ぶこころとからだの理解研修
  - 5 多職種で学ぶ医療・福祉連携研修
  - 6 認知症ケア研修【応用】
  - 7 障害福祉の理解研修

世田谷区福祉人材育成・研修センターは、皆様のご意見やご要望等をお聞きしながら 研修内容の充実に努め、研修を通して区民福祉の向上に貢献してまいります。 いつでも気軽に、皆様のご意見やご提案等をお寄せください。

社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 世田谷区福祉人材育成・研修センター な03-5429-3100 FAX03-5429-3101

https://www.setagaya-iinzai.jp

#### 研修受講にあたってのお願いと活用について

#### 1. 研修内容と周知について

- ・研修内容等の詳細は、本紙「平成29年度事業案内」のほか、研修センターホームページに随時掲載いたします。各研修の受講要件などを十分にご確認いただき、ご活用ください。
- •ホームページでは「平成29年度年間スケジュール一覧」を適宜更新してまいります。
- 各研修の募集案内は、実施日の1~2ヶ月前を原則として、ホームページに掲載する とともに、各事業所宛に FAX いたします。
- 一部は世田谷区介護保険FAX情報便(25日発行)に掲載します。

#### 2. 研修の変更、中止等について

・本紙「平成29年度事業案内」や、各研修の募集案内に記載の内容は、止むを得ず変更・追加・中止となる場合があります。その場合は、速やかに研修センターホームページ等でお知らせいたします。ご了承ください。

#### 3. 受講申し込み方法について

- 研修は事前申込み制です。研修センターのホームページからお申し込みください。 お申し込みのない場合は、当日お越しになられても、原則受講できませんのでご注意 ください。申込み方法の詳細は、本紙 P48~P50をご参照ください。
- ・お申込みは、申込完了メールで確認ができます。メールアドレスが正しく入力されていないとメールが届かないことがありますのでご注意ください。(本紙 P49参照)
- 万が一ホームページから申し込みできない場合やメールが届かない場合等は、研修センターへお問い合わせください。

#### 4. 遅刻、早退、欠席について

- 日時と会場、持ち物などは事前にご確認の上、時間厳守でお越しください。
- 遅刻や早退は、他の受講者の迷惑にもなりますので、ご遠慮ください。万が一開始時間に間に合わない場合は、会場ではなく、研修センターへご連絡ください。
- ・欠席をする場合は、必ず電話で研修センターへお知らせください。

#### 5. <u>その他</u>

- ・研修資料は、受講者1人につき1部です。資料のみの配布はできません。
- ・研修中の録音、録画、写真撮影等は原則できません。希望の方は、予め事務局担当者 へご相談ください。
- ・感染症防止のため、ご自身の体調管理及び手洗い・うがい等の予防策実施にご協力をお願いいたします。
- ・災害発生時には、研修センター職員の指示にしたがってください。

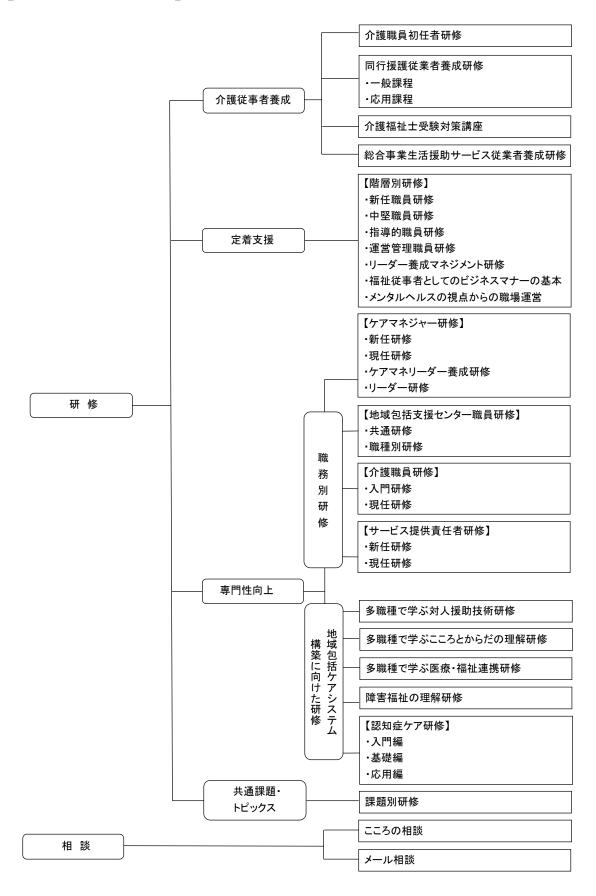
# 目 次

平成29年度研修体系につい	NT	2
研修受講にあたってのお願い	ハと活用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
平成29年度事業体系図		6
平成29年度研修マップ		8
平成29年度年間スケジュー	·ル一覧 ······	10
【研修】		
<介護従事者養成>		12
1 介護職員初任者研		
	&成研修(一般課程·応用課程)	
3 介護福祉士受験対		
4 世田谷区総合事業		
<定着支援>		14
5 新任職員研修		14
6 中堅職員研修		
7 指導的職員研修		
8 運営管理職員研修		
9 リーダー養成マネジ		
	のビジネスマナーの基本	
11 メンタルヘルスの視	点からの職場運営	
<専門性向上>	***************************************	18
	ジャー研修【新任1~3】	10
13 世田谷区ケアマネ		
14 世田谷区ケアマネリ		
15 世田谷区ケアマネ	ジャー研修【リーダー1~4】	
16 地域包括支援センタ	ター職員	
【共通】【社会福祉	士】【主任介護支援専門員】【保健師·看護師】	
17 介護職員研修【入門	9】	
18 介護職員研修【現任	壬1~4】	
19 サービス提供責任	者研修【新任】	
20 サービス提供責任	者研修【現任1~3】	
21 多職種で学ぶ対人		
22 多職種で学ぶこころ		
23 多職種で学ぶ医療		
24 障害福祉の理解研	• • •	
25 認知症ケア研修【プ	入門編】【基礎編】【応用編】	
ノ井宮無既 119・5つへ		•
<共通課題・トピックス>		39
26 課題別研修【第1回	비사 #스띠기	

【人材発掘・就労支援】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		40
27 人材確保・人事管理セミナー		
28 せたがや福祉のおしごと区内介護施設等	見学会	
29 せたがや福祉のおしごと入門講座		
30 福祉のおしごと出張入門講座		
31 せたがや福祉のおしごと就職面接・相談:	会/イベント	
32 訪問看護の就労支援講座		
33 訪問看護の職場体験		
【相談事業】 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		45
【世田谷区認証研修受講事業所の公表】		46
【せたがや福祉区民学会の事務局】		46
【世田谷区介護サービスネットワークの事務局】		46
【研修受講料等助成申請の受付】		47
研修受講申し込み方法・事業所登録方法		48
世田谷区福祉人材育成・研修センターへのアクセス		51

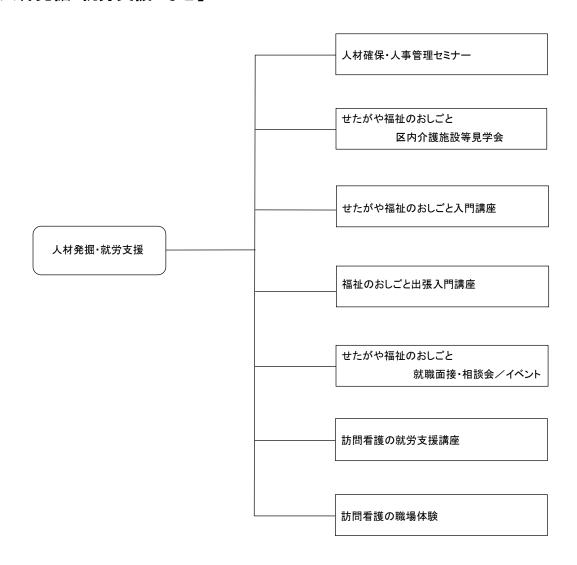
# 平成29年度事業体系図

#### 【人材育成(研修など)】



## 平成29年度事業体系図

## 【人材発掘・就労支援 など】



## 【その他の事業】

世田谷区認証研修受講事業所の公表 せたがや福祉区民学会事務局 世田谷区介護サービスネットワーク事務局 研修受講料等助成申請受付

# 平成29年度 研修マップ

事業・研修種別	介護従事者養成事業	定着支	<b>泛援事業</b>
対象者	養成研修	階層	別研修
施設長・管理者等経営・職員育成を行う立場にある方		運営管理職員研修	視点からの職場運営
主任・係長等のリーダー層		指導的職員研修	リーダー 養成マネジメント研修
経験年数 概ね2年以上の方		中堅職員研修	メント研修
経験年数 概ね2年未満の方		新任職	
経験年数 概ね1年未満の方		新任職員研修	基ネと福 本スし祉 マフで事 ーピ者 のシ
資格取得希望者等	介護福祉士の一般を心用の一般を心用の一般を心用の一般を心用の一般を心用の一般を心用の一般を心用の一般を一般を一般を一般を一般を一般を一般を一般を一般を一般を一般を一般を一般を一		

現職務	専門性向上事業 課								課題別	
経験年数		職務別研修				地域包括ケアシステム構築に向けた研修				研修
概ね 5年以上の方	リーダー・リーダー養成ケアマネジャー研修	地域包括支援センター職	介護職員研修(現任)	サービス提供責任者研修	多職種で学ぶ対人援助技術	多職種で学ぶこころとからだの理解	多職種で学ぶ医療・福祉連携	障害福祉の理解	認知症ケア研修(入門編・	福祉・介護についての共通・
概ね 4年以上の方	£ .	職員研修 (共通・職種別)		(現任)	術	らだの理解	<b>連携</b>		基礎編・応用編)	通・トピックス研修
概ね 2年未満 の方	現任現代		介護	サービス提供責任者研修(新任)						
概ね1年未満 の方	任		介護技術研修(入門)	任						
未就業有資格者等離職中・			2)							

# 平成29年度年間スケジュール一覧 ※各研修の詳細については、次のページからの個票でご確認ください。

		研修番号	研修名	時間数	定員(名)	4月	5月		
介		1	介護職員初任者研修	130H×2回	各26				
護従	護 従 事 養成 者 養	0	同行援護従業者養成研修(一般課程)	21H	20		<mark>5/11、15、16</mark>		
事		2	同行援護従業者養成研修(応用課程)	12H	20				
│ │   養		3	介護福祉士受験対策講座	2H×8回 6H×1回	各45				
成		4	世田谷区総合事業生活援助サービス従業者養成研修	22H×2回	各24				
		5	新 任 職 員	6.5H×2日 ×2回	各36				
		6	中 堅 職 員	6.5H×2日	36		5/25,26		
定		7	指 導 的 職 員	6.5H×2日	36				
定着支援	階層別	8	運営管理職員	6.5H×2日	36				
援		9	リーダー養成マネジメント研修	2.5H×2回	36				
		10	福祉従事者としてのビジネスマナーの基本	3H×2回	各30	4/26			
		11	メンタルヘルスの視点からの職場運営	3H×1回	36				
		12	ケアマネジャー(新任)	3H×1回 3.5H×2回	60 100 <b>-</b> 50	4/18	5/1		
		13	ケアマネジャー(現任)	3H×1回 3H×2日×2回	70 30 × 2		5/22		
		14	ケアマネリーダー養成	3H×4回 3H×2日×2回	30				
		15	ケアマネジャー(リーダー)	3H×4回	各50				
	職務別	16	地域包括支援センター職員	3H×4回	30~60				
	専	17	介護職員(入門)	6H×1回	36				
専		18	介護職員(現任)	3H×4回	各20~40		5/19		
門性		19	サービス提供責任者(新任)	6H×1回	40		5/29		
向		20	サービス提供責任者(現任)	6H×1回 2H×2回	各40				
上		21	多職種で学ぶ対人援助技術	6H×2回 4H×2回	各36		5/10		
		22	多職種で学ぶこころとからだの理解	3H×2回 4H×1回	30~40				
	地域包括ケア	23	多職種で学ぶ医療・福祉連携	2H×4回	各70				
	構築に向けた 研修	24	障害福祉の理解	2.5、3H×4回	30~60				
	हा प्रि		認知症ケア研修(入門編)	3H×3回	各60	4/24	5/11		
		25	認知症ケア研修(基礎編)	3H×8回	各60				
			認知症ケア研修(応用編)	3H×4回	30				
共通	・トピックス	26	課題別研修	3H×2回	60~70				
	27 人材確保・								
発 掘			ごと区内介護施設等見学会						
	29 せたがや福祉のおしごと入門講座								
就	30 福祉のおし								
支			ごと就職面接・相談会/イベント						
援 	援 32 訪問看護の就労支援講座 32 訪問看護の就労支援講座								
	33 訪問看護の職場体験								
	せたがや福祉区民学会第9回大会 (昭和女子大学)※予定								
こころ	らの相談、メーノ	レ相談							

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(6/14~		571	371	(10/17/		,,	.,,,	-/,	371	
6/6,7										
				10/10.12.17.19. 24.26.31	11/2.4					
6/8,9,12,13				24.20.01						
6/28,29						12/7,8				
	7/27,28									
				10/12,13						
						12/12				
				10/25						
6/21										
	7/10									
				10/11	11/1		1/23	2/22		
6/27	7/20	8/3	9/7	10/11	11/1		1/23	2/22		
6/27										
	7/7									
	7/11									
			9/11-9/14		11/9					
6/12			9/8		11/17					
				10/5						
			9/12	10/11	11/15					
	7/28									
6/5	7/26		9/6							
6/12										
	7/25	8/23								
			<u> </u>		11/22	12/15	1/17	2/16		
	7/11									
	7/21	8/29								
6/10		8/5		10/28			1/20		3/24	
6.4.5		2 /5		40.70					0 /0 /	
6/10	7.70	8/5		10/28			1/20		3/24	
	7/8	72		·+====================================	-, ,					
		一 通年、電	話での申し込 <i>み</i> 		.います。 -				<del></del>	
				10/1					_	
	── 通年、ホームページまたはお電話でご予約を受付けています。メールでのご相談はホームページからお申込みください。 →>									

#### 介護従事者養成事業

研修名	1	1 介護職員初任者研修				
目的	介護サービ	えに従事で	する人また	は希望する人に対して、介護職員初任者研修修了資格の		
נים בו	取得を目指	す。				
対象者	介護サービ	え事業に行	<b>芷事する人</b>	、または希望する人		
刈豕石	家族等のた	こめに、介記	嬳の知識や	技術を学びたい人		
内容	東京都介語	護職員初任	者研修の規	見程に基づく10項目38科目(130時間)の		
内台	講義および	演習 く i	通学式 >			
定員	各回26名	日時	第1回	平成29年 6月14日~平成29年 7月31日(22日間)		
<b>足</b> 貝	古凹20石	ц и	第2回	平成29年10月17日~平成29年12月 5日(22日間)		
募集	区のおしら	せおよび当	4研修センタ	ターホームページ掲載、出張所・まちづくりセンター・図書館		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	等にて募集	案内を配	布予定	※所定の用紙、又はホームページから、お申込みできます。		
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室 ほか					
	※現場実践者による分かりやすい講義と専任の担当者による安心のサポート体制					
その他	※介護職場体験(世田谷区社会福祉事業団内の訪問・通所・施設の各サービス)を実施					
	※ハローワ	ーク渋谷と	≤連携して、	就労相談を実施		

研修名	2	同行援護従業者養成研修(一般課程・応用課程)				
目的	視覚障害者	る の同行援	護に携わる人またはその予定の人に対して、同行援護従業者養成			
נים בו	研修課程條	8了資格の	取得を目指す。			
	一般課程と	:応用課程。	ともに、それぞれの研修日程すべてに出席できる18歳以上の人			
対象者	(高校生不	可)で、同行	「援護サービスに従事する意思のある人			
	※応用課程	星は一般課	程等の修了者のみ申込み可			
	一般課程:	同行援護領	<b>従業者養成研修の規程に基づく9科目及び独自カリキュラム「利用者</b>			
内容		理解」1時	間の計21時間			
	応用課程:	同行援護領	<b>详業者養成研修の規程に基づく5科目(12時間)</b>			
定員	各課程	日時	一般課程 平成29年5月11日(木)、15日(月)、16日(火)			
<b>上</b> 貝	20名		応用課程 平成29年6月 6日(火)、7日(水)			
募集	区のおしらせおよび、出張所・まちづくりセンター・図書館等にて募集案内を配布予定					
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室 ほか					
その他			区社会福祉事業団の自主事業として実施(受講料=15,000円)			

## 介護従事者養成事業

研修名	3	介證	福祉士受験対策講座				
ねらい	介護福祉コ	上国家	試験合格に向けて、筆記試験科目のポイントを効果的に学ぶ。				
対象者	介護福祉日	上国家	試験受験予定の人				
	介護福祉コ	±養成	校の教員による、介護福祉士国家試験の出題傾向等を踏まえた試験				
	のポイント	を学ぶ	講座。介護福祉士国家試験受験対策として効果的。				
内 容	※1科目2	時間(	夜間)で実施(受講希望科目の事前申込制)				
	※最終日日	こは模	擬試験を実施(事前申込制)				
	詳しい日	程表に	は、別途各事業所宛てにFAX送信する。				
講師	世田谷福祉	止専門	学校教員				
			講 座:平成29年10月10日(火)、12日(木)、17日(火)、19日(木)				
定員	45名		24日(火)、26日(木)、31日(火)				
上 見	45 <u>4</u>	日時	11月 2日(木) (いずれも18:30~20:30)				
			模擬試験:平成29年11月 4日(土) 9:30~15:00				
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室						
その他	※世田谷礼	<b>副祉専</b>	門学校(介護福祉士養成校)との共催で実施				

研修名	4	4 世田谷区総合事業生活援助サービス従業者養成研修					
4-513	世田谷区約	総合事:	業の訪問型	型サービスのうち、区の独自基準による「生活援助サービス」			
ねらい	を提供する	人材を	養成する。				
対象者	世田谷区約	世田谷区総合事業生活援助サービスに従事を希望する区民					
	世田谷区の	の独自	プログラム	による講義及び演習			
内 容	「制度の概	要」「サ	ービス従業	業者の基本姿勢」など全9科目22時間			
講師	世田谷区耶	裁員、世	世田谷区内	訪問介護サービス事業所職員等			
			第1回	平成29年6月8日(木)、9日(金)、12日(月)、13日(火)			
定 員	各回24名	日時	第2回	調整中			
			時間	おおむね9:00~16:00			
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室						
その他	※研修日即	寺およて	 バ科目等が	変更になる場合があります。			

研修名	5	5 新任職員研修【2日間】				
	福祉サービ	ス事業所	<b>近等で働く</b> 組	目織人としての自覚及び職員としての自立を目指し、そのため		
ねらい	に必要な基	<b>.</b> 礎的知言	戦及び基本	的能力を身につける。また、自らの福祉職としてのキャリア		
	アップにつ	いて考え	る機会とす	<b>న</b> 。		
	(1)区内で	サービス	を提供して	いる福祉サービス事業所に所属し、福祉職務経験年数が概ね		
対象者	2年未	満で、上記	司・先輩から	らの指導を受け、業務標準を確実に遂行することを目標とする人		
	(2)組織に	おける基	本的な仕事	事の進め方、福祉職としての基本理念の習得を必要とする人		
	(1)キャリ	アデザイン	ノとセルフマ	マネジメント (2)新任職員の役割行動 (3)組織活動の基本		
中 宏	(4)問題解	決とチー	ムワーク	(5)自己啓発の基本 等		
内容	【1回目、2	回目は同	じ内容】			
	※グルーフ	プワークを	中心とした	演習と講義		
講師	秋山 信悟	氏(東京	京都社会福	祉協議会福祉職員職務階層別研修講師)		
定員	Ø 🗖 2 6 Ø		1回目	平成29年6月28日(水)、29日(木) 両日9:30~17:00		
上 見	各回36名   日 時	2回目	平成29年12月7日(木)、8日(金)両日9:30~17:00			
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室					
その他	※テキスト	購入費用	(実費相当	)は受講者負担		

研修名	6 中堅職員研修【2日間】					
	組織目標と自己目標をリンクさせ組織の一員として自立した行動ができ、上司の補佐や					
ねらい	輩への助言	言を適切!	こ行うことを目指す。また、自らの福祉職としてのキャリアアップを意識			
	しながら仕	事ができ	ることを目指す。			
	(1)区内で	サービス	を提供している福祉サービス事業所に所属し、福祉職務経験年数が概ね			
対象者	2年以.	上で、主任	壬・係長等の役職にないが、業務標準の率先遂行を期待される人			
	(2)後輩にアドバイスや注意を行う立場にあり、他職員と協働して業務内容を考察できる人					
	(1)キャリアデザインとセルフマネジメント (2)中堅職員の役割行動					
内容	(3)チームワークの推進 (4)職場の問題解決 (5)自己啓発・相互啓発の促進 等					
	※グループワークを中心とした演習と講義					
講師	秋山 信悟 氏(東京都社会福祉協議会福祉職員職務階層別研修講師)					
定員	36名	日 時	平成29年5月25日(木)、26日(金) 両日9:30~17:00			
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室					
その他	※テキスト	購入費用	(実費相当)は受講者負担			

研修名	7	指導的耶	指導的職員研修【2日間】						
	組織の目標を遂行するための指導的職員としての必要な考え方や、計画的な業務改善の								
ねらい	法を身につ	)ける。また	、自らのキャリアを振り返りながら今後の目標を設定し、実行していくこ						
	とを目指す	•							
	(1)区内で	サービスを	提供している福祉サービス事業所に所属し、主任・係長等の役職に						
対象者	あり、	「部下・後輩	」への指導を行う立場にある人						
	(2)本来の介護業務と併せ、部下への指導も主たる業務である人								
	(1)キャリアデザインとセルフマネジメント (2)指導的職員の役割行動								
内容	(3)リーダーシップの基本 (4)職員指導・育成の基本								
	(5)専門性と指導性の自己開発 など								
	※講義とグループワークを中心とした演習								
講師	秋山 信悟 氏(東京都社会福祉協議会福祉職員職務階層別研修講師)								
定員	36名	36名 日 時 平成29年7月27日(木)、28日(金) 両日9:30~17:00							
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室								
その他	※テキスト	購入費用(	実費相当)は受講者負担						

研修名	8	運営管理職員研修【2日間】			
ねらい	人材育成0	D意義を理解し、人を育てる職場風土を築く責任者としての役割を理解する。また、			
1400,	自らのキャ	リアを振り返りながら今後の目標を設定し、実行していくことを目指す。			
	(1)区内で	サービスを提供している福祉サービス事業所の管理者等、組織の運営・管理			
対象者	に関す	る業務を担っている人			
刈豕石	(2)施設長	、副施設長、管理者等、法人の理念に基づき組織の方針を定め、それを実践しな			
	がら適切な経営と職員の育成を行う立場にある人				
	(1)キャリアデザインとセルフマネジメント (2)運営管理職員の役割行動				
内容	(3)職場研修管理の推進 (4)運営管理職員に求められる人材育成及び指導の展開 等				
内谷	※講義とグループワークを中心とした演習				
講師	秋山 信悟 氏(東京都社会福祉協議会福祉職員職務階層別研修講師)				
定員	36名 日 時 平成29年10月12日(木)、13日(金) 両日9:30~17:00				
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他	※テキスト	購入費用(実費相当)は受講者負担			

研修名	9	リーダー	養成 マ	ネジメント研修			
	組織目標を遂行するための指導的職員としての必要な知識や考え方、マネジメント力を						
ねらい	身につける。魅力的な職場づくりを実現するために、福祉・介護業界の現状の理解と今後						
	の目標を認	の目標を設定し、実行していくことを目指す。					
	(1)区内で	サービスを	提供してし	<b>\る福祉サービス事業所に所属し、リーダーとして</b>			
対象者	「部下・	後輩」への	指導を行う	う立場にある人			
	(2)今後「計	部下•後輩」	への指導	を行う予定のある人			
	【第1回】福	祉∙介護業	界の現状	理解とリーダー職の取り組み(実践発表など)			
中 索	【第2回】リーダー職に求められるマネジメントカ						
内容	※受講者同士の交流を深めるため、グループワークを中心とした講義と演習						
	【第1回】	坂田 祐一	氏				
講師	((株)リクルートキャリア HELPMAN!JAPAN事業推進ユニット ユニット長)						
	【第2回】調整中						
定員	各回36名	日時	1回目	平成29年 12月 12日(火) 18:00~20:30			
<b>足</b> 貝	各凹30石	口中寸	2回目	調整中			
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室						
その他	※できるだ	け、2回連	続での受講	<b>構をおすすめします。</b>			

研修名	10	福祉従	事者として	のビジネスマナーの基本		
ねらい	福祉従事者として仕事をする上で基本となるビジネスマナーの意義・重要性および					
1450.	基本動作に	こついて学ん	<b>ડ</b> ેં.			
対象者	区内でサー	-ビスを提供	共している社	<b>冨祉サービス事業所に所属し、主に社会人になって</b>		
对练行	1年未満の	方や、改め	て基本を	学んでみたい人		
	(1)福祉従	事者に必要	要な社会人	としてのビジネスマナーの意義		
	(2)社会人としてのあいさつ、言葉づかい					
内容	(3)社会人としての電話対応、訪問、来客対応マナー					
	※講義および演習(個人、グループ、全体)					
	※各々の職場内研修の基礎として活用していただけるビジネスマナーに関する実践的内					
講師	秋山 信悟	氏(東京	都社会福祉	上協議会福祉職員職務階層別研修講師)		
定員	各回30名	日時	1回目	平成29年 4月26日(水) 14:00~17:00		
<b>足</b> 貝	台凹30名	П 14	2回目	平成29年10月25日(水) 14:00~17:00		
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室					
その他						

研修名	11	メンタル	メンタルヘルスの視点からの職場運営					
	メンタルヘルスの視点から職場組織の風土や環境等を点検する視点を学び、組織員の心							
ねらい	の健康を保	そつことによ	り、職員のモチベーションアップ・仕事定着率向上・職員個々の能力					
	向上•組織	力の向上を	·図ることのできる職場運営について、理解を深める。					
	(1)区内で	サービスを	提供している福祉サービス事業所の管理者等、組織の運営・管理					
対象者	に関す	る業務を担	っている人					
対象名   (2)施設長、副施設長、管理者等、法人の理念に基づき組織の方針を定め、そ								
	がら適	切な経営と	職員の育成を行う立場にある人					
	(1)職場の	(1)職場の活性化について (2)組織の環境特性について (3)全体のまとめ						
内容	※講義およ	で演習(個	人、グループ、全体)					
講師	秋山 信悟 氏(東京都社会福祉協議会福祉職員職務階層別研修講師)							
定員	36名	36名 日 時 平成29年6月21日(水) 14:00~17:00						
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室							
その他								

研修名	12	世田谷区ケアマネジャー研修【新任1】 「ケアマネジャーの役割理解」					
	アマネジャーとして世田谷区で仕事を始める人や、従事して概ね1年未満の人						
ねらい	を対象に、あらためてケアマネジメントの実践に必要な倫理・知識・技術について学び、						
	専門職とし	ての基盤をつくる。					
	(1)平成2	9年4月1日以降、世田谷区でケアマネジャーとして初めて従事する人					
対象者	(2)従事して概ね1年未満の居宅介護支援事業所又は介護保険施設等のケアマネジャー						
刈豕伯	(3)平成29年4月1日以降、地域包括支援センター職員として初めて従事する人や、従事						
	して概ね1年未満の人						
	(1)ケアマネジャーとしての基本理念及び専門性						
内容	(2)ケアマネジメントプロセスの理解 等						
講師	山田 美代子 氏 (西片医療福祉研究会代表)						
定員	60名 日 時 平成29年4月18(火) 9:15~12:15						
会 場	成城ホール 集会室CD						
その他	※【新任1】【新任2】【新任3】は、それぞれ個別に申し込むことができます。						

研修名	12	世田谷区ケアマネジャー研修【新任2】 「世田谷区の組織と社会資源」				
ねらい	世田谷区民にサービス提供するケアマネジャーとして必要な世田谷区の組織や関連施策、					
1450.	さまざまな	社会資源等を知り、ケアマネジメント実践に活用できるようにする。				
	(1)平成2	9年4月1日以降、世田谷区でケアマネジャーとして初めて従事する人				
対象者	(2)従事し	て概ね1年未満の居宅介護支援事業所又は介護保険施設等のケアマネジャー				
<b>对</b> 练有	(3)平成2	9年4月1日以降、地域包括支援センター職員として初めて従事する人や、				
	従事して概ね1年未満の人					
	(1)世田谷区の概況について					
内容	(2)世田谷区の福祉保健医療施策その他の社会資源について					
	(3)世田谷区の地域包括ケアシステムについて 等					
講師	世田谷区、あんしんすこやかセンター、世田谷区社会福祉協議会等の職員					
定員	100名 日 時 平成29年5月1日(月) 13:30~17:00					
会 場	世田谷区民会館 集会室					
その他	※【新任1】【新任2】【新任3】は、それぞれ個別に申し込むことができます。					

研修名	12 世田谷区ケアマネジャー研修【新任3】 「世田谷区ケアマネジメント論入門」					
	世田谷区では、「世田谷区ケアマネジメント論」によるケアマネジャーの基礎的知識の習得					
	をすすめている。【新任3】では、世田谷区でケアマネジャーとして仕事を始める人に世田谷					
ねらい	区ケアマネジメント論の講義とニーズを的確に把握するためのツール「8領域21ニーズ」を					
	用いた事例演習を通じて、自立支援型ケアマネジメントを実践するための基礎力の習得と					
	向上を目指す。					
	(1)平成29年4月1日以降、世田谷区でケアマネジャーとして初めて従事する人					
	(2)従事して概ね1年未満の居宅介護支援事業所又は介護保険施設等のケアマネジャー					
対象者	(3)平成29年4月1日以降、地域包括支援センター職員として初めて従事する人や、					
	従事して概ね1年未満の人					
	(4)「世田谷区ケアマネジメント論」について学び直したいケアマネジャー					
	ケアマネジメントの基礎知識について					
内容	(1)ケアマネジメントの目的、プロセス					
	(2)ケアマネジャーの専門性 ニーズ把握とその根拠					
	(3)アセスメントの基礎(情報収集とニーズ把握) 等					
講師	世田谷区ケアマネリーダー養成研修修了者、主任介護支援専門員					
定員	50名 日 時 平成29年7月10日(月) 13:30~17:00					
会 場	成城ホール 集会室CD					
	世田谷区ケアマネジャー研修の事例演習や事例検討では、「世田谷区ケアマネジメント論」					
	を用います。					
その他	※【現任2】(事例演習2日間)または【ケアマネリーダー養成研修】受講を希望する人は、					
( O) IE	この【新任3】を受講済みであることが要件となります。ご注意ください。					
	※「世田谷区ケアマネジメント論」の総論・各論をとおして全体像を学びたい人は、この					
	研修にお申込みください。					

研修名	13		ケアマネジャー研修【現任1】 ネジャーに求められるファシリテーションカ」			
ねらい	ファシリテ-	ーションの矢	ロ識や技術を学び、サービス担当者会議や事例検討など、ケアマネ			
1450,	ジャーに求	められる場	面や役割に対応でき、多職種協働を推進することができる。			
	(1)世田谷	区民にサー	-ビス提供している居宅介護支援事業所・介護保険施設等のケアマネ			
	ジャーで、研修等のグループリーダーとして活動する意欲のある人、または地域等で行					
対象者	われる事例検討会等でファシリテーターの役割を果たす(予定の)人					
	(2)地域包括支援センターの職員でケアマネジメント業務に従事している人					
	(3)実務経験が、概ね3年以上の人					
内 容	ファシリテーションの知識と技術に関する講義及び演習					
講師	高室 成幸 氏(ケアタウン総合研究所 所長)					
定 員	70名	日 時 平成29年5月22日(月) 13:30~16:30				
会場	成城ホール 集会室CD					

研修名	13		ケアマネジ・ 習2日間	ャー研修 【現任2】 」		
	アセスメントからケアプラン作成までのケアマネジメントプロセスについて、「世田谷区					
ねらい	ケアマネジ	メント論」を	用いて演習	習を行い、ケアマネジャーとしての判断やその根拠を		
	論理的に言語化できることを目指す。					
	次の(1)(2	2)(3)のい	ずれも満た	<u>-</u> す人		
	(1)世田谷	区民にサ-	ービス提供	している居宅介護支援事業所・介護保険施設等のケアマネ		
対象者	ジャー	、地域包括	5支援センタ	9一職員		
	(2)事例の提出等の事前課題を行い、かつ2日間受講できる人					
	(3)【新任3】(「世田谷区ケアマネジメント論」入門講座)を受講済みの人					
	ケアマネジメントプロセスのうち、アセスメントからケアプラン作成について、「世田谷区ケア					
内容	マネジメント論」のニーズの枠組みを用いた事例演習(個人・グループ)					
	※各グル―プのファシリテーターは、ケアマネリーダー養成研修受講者が主に担当					
講師	ケアマネリ	一ダー養成	就研修修了:	者 主任介護支援専門員		
			第1回	平成29年10月11日(水)、11月 1日(水)		
定員	各回30名	日 時	第2回	平成30年 1月23日(火)、2月22日(木)		
			時間	毎回 14:00~17:00		
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室					
その他	※第1回・第	第2回共に	同じ内容で	です。希望の回にお申込みください。		

研修名	14	世田谷	区ケアマネ	リーダー養成研修		
ねらい	世田谷区0	ンケアマネ	ジャー全体の	の資質向上のために、本人主体の自立支援志向の		
ねらい	ケアマネジメントを実践・推進できるリーダー層の育成を図る。					
	次の(1)(2	次の(1)(2)のいずれにも該当し、かつ事例提出ができ、全日程(事前学習会を含む)受講				
	できる人					
	(1)世田谷区民にサービス提供している居宅介護支援事業所・介護保険施設等の					
<b>公会</b> 老	ケアマネ	ネジャー、ス	スは地域包括	括支援センター職員でケアマネジャーの支援を行う人		
対象者	①東京	都主任介語	雙支援専門」	員研修の受講を希望する概ね実務経験5年以上の人		
	②後進(	の指導にあ	5たるリーダ	一として活動する意思のある人		
	(2)現任研	修(事例》	智2日間)	を受講済である人		
	(1)「世田名	谷区ケアマ	オジメント部	<b>侖」に基づくニーズ把握と、判断・根拠の言語化</b>		
	(2)事例を	題材とした	:演習 (事例	列の作成、発表、検討)		
内容	(3)スーパ	(3)スーパービジョンについて 【リーダー1】で他の受講者と共に学ぶ				
	(4)スーパ	(4)スーパービジョン演習(ケアマネジャー研修【現任2】の2日間でスーパービジョンを実践)				
講師	ケアマネリ	ーダー養瓦	<sup>技研修修了 5</sup>	者、主任介護支援専門員等		
		日時	1日目	平成29年6月27日(火) 9:15~12:15		
			2日目	平成29年7月20日(木) 14:00~17:00		
			3日目	平成29年8月 3日(木) 14:00~17:00		
定員	各回30名		4日目	平成29年9月 7日(木) 14:00~17:00		
				平成29年10月11日(水)と11月 1日(水) 又は		
			5~6日目	平成30年 1月23日(火)と 2月22日(木)		
				時間はいずれも14:00~17:00		
会 場	1日目	成城ホー	-ル 集会室	CD		
工 物	2~6日目	世田谷区	区福祉人材	育成・研修センター 研修室		
	※1日目は	【リーダー	1】「スーパー	ービジョン」を受講していただきます。		
	※5~6日	目はケアマ	マネジャー研	修【現任2】「事例演習」でファシリテーターとして学習		
その他	したことを	を実践しま	す。(5日目	の研修前に事前学習会を行いますのでご出席ください。)		
( 0 )   15	※本研修は	は、世田谷	区の東京都	主任介護支援専門員研修受講者推薦要件になります。		

研修名	15		ケアマネジャー研修 【リーダー1】 ービジョン 」				
	自ら適切な	自ら適切なケアマネジメントを実施することができ、また他の介護支援専門員への支援が					
to C.I.	できる力量をもつとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた地域づくりを実践できる						
ねらい	リーダーと	して、世田名	谷区のケアマネジャー全体の資質向上に向けてリーダーシップが発揮				
	できること	を目指す。					
	(1)(2)の	いずれかに	該当し、かつケアマネジャーとしてリーダーシップを発揮する意欲の				
対象者	ある人						
刈水白	(1)主任介護支援専門員又は世田谷区ケアマネリーダー養成研修受講者・修了者						
	(2)世田谷区民にサービス提供しているケアマネジャーで5年以上経験のある人						
内容	求められるリーダーの役割を果たすために必要となるスーパービジョンスキルを学び、						
内台	実際に地域で活用できる実践力を習得する。						
講師	山田 美代	子 氏(西	片医療福祉研究会代表)				
定員	50名	日時	平成29年6月27日(火) 9:15~12:15				
会場	成城ホール 集会室CD						
その他	※主任介護支援専門員として活動継続を希望する人は、受講が望ましい。						

研修名	15		ケアマネジャー研修【リーダー2】 ンプライアンス研修」		
	ケアマネジ	ャーは介護	[保険制度が目指す「自立支援」の理念を実現するために、運営規定		
ねらい	に基づいた事業運営や各種の法令遵守が求められている。この研修では実地指導や苦情				
	等から見 <i>え</i>	.る課題につ	ついて学び、質の高い職場運営に寄与する。		
	世田谷区月	見にサービ	ス提供しているケアマネジャーで、(1)(2)のいずれかに該当し、かつ		
対象者	他のケアマ	マネジャーへ	、の支援や地域づくりなどでリーダーシップを発揮する意欲のある人		
刈水石	(1)主任介護支援専門員又は世田谷区ケアマネリーダー養成研修受講者・修了者				
	(2)世田谷区民にサービス提供しているケアマネジャーで5年以上経験のある人				
	(1)ケアマネジャーに必要な法律や制度の理解				
内容	(2)ケアマネジャーに必要な職業倫理				
	(3)適正なケアマネジメントができる職場運営				
講師	調整中				
定員	50名	日 時	調整中		
会 場	調整中				
その他	※主任介護支援専門員として活動継続を希望する人は、受講が望ましい。				

研修名	15	世田谷区	ケアマネジャー研修【リーダー3】 i討1」			
	自ら適切な	自ら適切なケアマネジメントを実施することができ、また他の介護支援専門員への支援が				
دادما	できる力量をもつとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた地域づくりを実践できる					
ねらい	リーダーと	して、世田	谷区のケアマネジャー全体の資質向上に向けてリーダーシップが発揮			
	できること	を目指す。				
	世田谷区月	民にサービ	ス提供しているケアマネジャーで、(1)(2)のいずれかに該当し、かつ			
対象	他のケアマネジャーへの支援や地域づくりなどでリーダーシップを発揮する意欲のある人					
刈水	(1)主任介護支援専門員					
	(2)世田谷区ケアマネリーダー養成研修修了者					
内容	事例検討を	とおして、	自らの判断を言語化し、検証し、発信する。			
講師	調整中					
定員	50名	日時	調整中			
会 場	調整中	調整中				
その供	※【リーダー	※【リーダー3】【リーダー4】は、それぞれに受講することができる。				
その他	※主任介語	雙支援専門	員として活動継続を希望する人は、受講が望ましい。			

研修名	15	世田谷区	ケアマネジャー研修【リーダー4】 [計2]		
	自ら適切な	ケアマネシ	ジメントを実施することができ、また他の介護支援専門員への支援が		
tois	できる力量をもつとともに、地域包括ケアシステムの構築に向けた地域づくりを実践できる				
ねらい	リーダーと	して、世田名	谷区のケアマネジャー全体の資質向上に向けてリーダーシップが発揮		
	できること	を目指す。			
	世田谷区月	民にサービ	ス提供しているケアマネジャーで、(1)(2)のいずれかに該当し、かつ		
対象	他のケアマネジャーへの支援や地域づくりなどでリーダーシップを発揮する意欲のある人				
刈家	(1)主任介護支援専門員				
	(2)世田谷区ケアマネリーダー養成研修修了者				
内 容	事例検討を	とおして、	自らの判断を言語化し、検証し、発信する。		
講師	調整中				
定員	50名	日時	調整中		
会場	調整中				
その他	※【リーダー	-3][リータ	「一4】は、それぞれに受講することができる。		
てい他	※主任介記	雙支援専門	員として活動継続を希望する人は、受講が望ましい。		

研修名	16	地域包括支援センター職員研修【共通】			
	対人援助職	識は、自分自身の心身を良い状態に維持すること、自分の感情に向き合うこと			
ねらい	も大切な要	素である。自分の怒りの感情をコントロールするための、基本の知識と技術を			
	学び、対人	学び、対人援助の質の向上をはかる。			
対象者	世田谷区内	内の地域包括支援センターに従事する職員			
对该有	※職種など	で問わず地域包括支援センター全職員が対象			
	「地域包括支援センター職員のためのアンガーマネジメント講座」				
	職場環境における自分自身の感情コントロールの重要性を認識し、自己の心身の状態を				
内容	良好に保つ	つための基本の知識と技術を学び、対人援助の質の向上をめざす。			
講師	浦川 摩紀	. 氏(日本アンガーマネジメント協会)			
定員	60名	日 時 平成29年7月7日(金) 14:00~17:00			
会 場	成城ホール	レ集会室CD			
その他					

研修名	16	地域包持	舌支援センター職員研修 【社会福祉士】		
	相談拡充に	こよって、多	様な人の相談援助、支援にあたることが増えたことを踏まえ、		
ねらい	精神障害领	頁域の支援	の現状と課題について学び、相談援助に役立てる。		
	世田谷区内	内の地域包	括支援センターに従事する社会福祉士		
対象者					
	「精神障害	「精神障害を持つ方への支援について」			
内 容	(1)地域で暮らす精神障害を持つ方				
	(2)地域社会で支えるしくみについて				
	(3)地域包括支援センターの役割				
講師	調整中				
定員	50名	日 時	調整中		
会 場	調整中				
その他					

研修名	16	地域包括	括支援センター職員研修【主任介護支援専門員】	
	介護保険の	D制度改正	に伴う説明や地域ケア会議などへの積極的な参画が求められる中、	
ねらい	相手に論理	里的にわか	りやすく説明できる力の向上を目指す。	
対象者	世田谷区内	内の地域包	括支援センターに従事する主任介護支援専門員	
73% 6				
	「プレゼンラ	テーション研	肝修 ~説明力の向上をめざして~」	
	(1)相手に	とってわか	りやすい説明とは	
内 容	(2)プレゼンテーションの組み立て			
	※講義および演習			
講師	調整中			
定員	30名	日 時	調整中	
会 場	調整中			
その他				

研修名	16	地域包括支援センター職員研修 【保健師・看護師】
	個別の生活	5課題や地域の課題など諸課題に対応する上で、保健師・看護師に求められる
ねらい	専門性につ	いて明らかにし、資質向上を図る。
対象者	世田谷区内	Rの地域包括支援センターに従事する保健師・看護師
7137.6		
	講義および	<b>「演習</b>
	※具体的な	は研修テーマ等については、決定次第ホームページ等でお知らせ
内 容	します。	
講師	調整中	
定員	30名	日 時 調整中
会 場	調整中	
その他		

研修名	17	介護職員	員研修【入門】		
ねらい	介護の基本	<b>ト視点や基</b>	礎的な介護技術を学び、根拠ある介護を実践することを目指す。		
	(1)世田谷	区内でサー	ビス提供している事業所に属する介護職員		
対象者	(2)ヘルパー	一2級研修、	、介護職員初任者研修を修了したが就業していない人		
	(3)介護職(	(3)介護職に従事していたが現在は離職中の人			
	(1)介護の基本視点・心構え、体を痛めない介護のルール ほか				
内容	(2)根拠ある介護を実践するための実技演習(移乗介護を中心に)				
	※受講者からの質問や学びたいことを内容も取り入れて実施				
	※講義および実技演習				
講師	西 和子	氏(介護福	业士 介護技術主任指導者)		
定 員	36名	日 時	平成29年7月11日(火) 9:30~16:30		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その供	※実技演	習に適した	服装等で受講してください。		
その他	※日頃の:	介護に関す	る疑問や不安など、メール相談も行っています(P45をご参照ください)		

研修名	18	介護職員研修【現任1】 「手の力を学ぶ 〜触れる技術を高める〜」			
	あらゆる介	護の中で繰り返し行われる行為であり、非言語的コミュニケーションを行う上で			
ねらい	有効な方法	まである「触れる」に焦点をあてて学ぶ。			
	あらためて	あらためて、手がもつ力を知り、介護技術としての「触れる」が実践できることを目指す。			
	世田谷区四	内で介護サービス等を提供している医療・福祉サービス事業所の職員			
	※応募多数	数の場合は、介護職員を優先			
	(1)手がもつ力とは				
	(2)介護職として手の力をどのように活用するのか				
内容	(3)手の力	」を体感してみる 等			
	※講義お。	び実技演習			
講師	山口創	氏(桜美林大学リベラルアーツ学群教授)			
定員	35名	日 時 平成29年9月11日(月) 14:00~17:00			
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他					

研修名	18	介護職員研修【現任2】 登録ヘルパー助成対象研修 (仮)「排泄ケア研修~1人ひとりにあったケアを目指して~」			
	排泄ケアの	り根拠となる基礎知識の再確認を行うとともに、利用者それぞれが抱える排泄に			
ねらい	関する課題	夏を適切に読み取り、個別性の高い排泄ケアが実践できることを目指す。			
対象者	世田谷区内	りでサービス提供している介護サービス事業所の介護職員			
八多百					
	(1)排泄ケアの基礎知識				
	(2)個別性を高めるための排泄アセスメント、排泄用具の選択				
内容	(3)排泄ケ	アの実践			
	※おむつ等の排泄用具の使い方の実技演習なども予定				
講師	福川 三佳	子 氏(ユニ・チャーム株式会社排泄ケア研究所 看護師)			
定員	30名	日 時 平成29年11月9日(木) 14:00~17:00			
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他					

研修名	18	介護職員研修【現任3】 登録ヘルパー助成対象研修 「介護職が学ぶ精神障害者への支援」			
	精神疾患、	精神障害について正しく理解するとともに、精神障害者支援における介護職の			
ねらい	役割と関わ	り方について学ぶ。			
対象者	世田谷区内	でサービス提供している介護サービス事業所の介護職員			
73.56					
	(1)精神疾	患・障害の理解			
内容	(2)精神障	害者支援における介護職の役割			
	(3)精神障	害者の見立てと関わり方			
	※日頃の剝	※日頃の疑問や不安等を共有しながら学びます。			
講師	白石 弘巳	氏(医学博士、東洋大学ライフデザイン学部学部長)			
定員	40名	日 時 平成29年9月14日(木) 14:00~17:00			
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他					

研修名	18	介護職員研修【現任4】 「介護者のからだの使い方~アレクサンダー・テクニークの手法から~」		
	介護者自身のからだの動き、使い方についてアレクサンダー・テクニークの手法から			
ねらい	学び、介護者と利用者の互いにとって負担の少ない介護実践に役立てる。			
対象者	世田谷区内でサービス提供している介護サービス事業所の介護職員			
	(1)介護者	(1)介護者自身のからだの動きを理解する		
	(2)介護者	行のラクなからだの使い方		
内 容	(3)介護者のラクから利用者のラクを実践する			
講師	石井 ゆりこ 氏(アレクサンダー・テクニークlittlesounds代表)			
定員	20名程度	日 時 平成29年5月19日(金) 14:00~17:00		
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			
その他	※実技演習も行います。動きやすい服装等でご参加ください。			

研修名	19	サービス	<b>、提供責任者研修【新任】</b>	
toil	サービス提供責任者としての役割や責任、業務の流れを理解し、適切なサービス提供に			
ねらい	つなげる。また、今後のスキルアップに向けた土台作りを行う。			
	世田谷区内	りでサービス	ス提供する訪問介護事業所のサービス提供責任者で次のいずれか	
	に該当する	人		
<del>以色之</del>	(1)新たに	サービス提	供責任者として就任する人	
対象者	(2)サービス提供責任者に就任後の実務経験が概ね2年未満で、サービス提供責任者と			
	しての業務遂行において上司や先輩の指導を受ける人			
	(3)サービス提供責任者としての役割や業務について、基礎知識を再確認したい人			
内容	講義と演習により、サービス提供責任者業務全般について学び、「サ責って何?」という			
	疑問や不安を解消する。			
	(1)法律の知識(介護保険法、運営基準等)(2)サービス提供責任者が担う役割・業務等			
講師	西 和子 氏(介護福祉士 介護技術主任指導者)			
定員	40名	日 時	平成29年5月29日(月) 9:30~16:30	
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			
その他				

研修名	20		提供責任者研修【現任1】 ス提供責任者が学ぶクレーム対応~ピンチをチャンスに変えるために~」		
	クレーム対	クレーム対応のポイントについて学び、適切な対応がリスクマネジメントの一環となる			
ねらい	ことを理解し、サービスの質の向上に生かす。				
対象者	世田谷区内	内でサービス	スを提供している訪問介護事業所のサービス提供責任者等		
八水石					
	(1)クレーム対応のポイント				
	(2)適切なクレーム対応を身につける/心構え、お詫びほか				
内容	(3)クレーム対応を演習にて学ぶ 等				
	※講義および演習				
講師	蜂谷 英津子 氏(HOTシステム株式会社)				
定員	40名	日時	平成29年6月12日(月) 18:30~20:30		
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他					

研修名	20	サービス提供責任者研修【現任2】 「自立支援につながる訪問介護計画書」			
	サービス提供責任者の重要な業務のひとつである訪問介護計画書の作成について				
ねらい	学び、専門的知識・技術を十分に反映した訪問介護計画書を作成し、事業所が提供する				
	サービスの質の向上に生かす。				
対象者	世田谷区内でサービスを提供している訪問介護事業所のサービス提供責任者等				
	訪問計画書作成の全般について把握するとともに、各手順の内容や留意点について				
	学習する。特に、訪問介護計画書の要となるアセスメントについて重点的に学ぶ。				
内容	(1)なぜ訪問介護計画書が重要なのか				
内谷	(2)訪問介護計画書の作成手順				
	(3)各手順について/ICFをいかした情報把握(アセスメント)、生活課題の特定 等				
	※講義および演習				
講師	佐藤 ちよみ 氏(対人援助スキルアップ研究所所長)				
定員	40名	日 時 平成29年9月8日(金) 9:30~16:30			
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他					

研修名	20	サービス提供責任者研修【現任3】 「介護が伝わる言葉を学ぶ〜サービス内容を適切に伝えるために 〜」			
toil	訪問介護計画や手順書等の内容を正しく伝えるため、また、提供したサービスを正確に				
ねらい	記録するため、介護内容を言葉にするスキルを学び、サービスの質の向上に生かす。				
対象者	世田谷区内	世田谷区内でサービスを提供している訪問介護事業所のサービス提供責任者等			
(1)介護内容を言葉にする意味					
内容	(2)介護内容を言葉にする前に / 介護内容の手順方法などの再確認				
	(3)介護内容を言葉にしてみよう				
	※講義およ	※講義および演習			
講師	佐藤 ちよみ 氏(対人援助スキルアップ研究所所長)				
定員	40名	日 時 平成29年11月17日(金) 18:30~20:30			
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他					

## 専門性向上事業<地域包括ケア研修>

研修名	21 多職種で学ぶ対人援助技術研修					
ねらい	対人援助職として必要なコミュニケーション法や相談援助技法を学ぶことにより、本人や					
	家族との信頼関係を築き、適切な支援を行うことができる。また、自分と異なる職種等を					
	理解し情報共有することができ、多職種協働を実践する一員となることができる。					
対象者	世田谷区内でサービス提供している医療・福祉サービス事業所の職員					
	全4回計20時間。様々な手法による演習中心の参加型研修					
	【第1回】平成29年5月10日(水) 13:00~17:00(4時間)					
	「対人援助職に必要なコミュニケーションの理解」					
	講師 土屋 典子 氏(立正大学社会福祉学部准教授 社会福祉士)					
	会場 世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室					
	【第2回】日程 (調整中) 9:30~16:30(6時間)					
日時	「本人・家族とのコミュニケーション」					
内容	講師 及川 信哉 氏(医師、虹色クリニック院長)					
講師	会場 世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室					
	【第3回】平成29年10月5日(木) 9:30~16:30(6時間)					
会場	「チームにおけるコミュニケーション」					
	講師 諏訪 茂樹 氏(東京女子医科大学看護学部准教授)					
	会場 成城ホール 集会室CD					
	【第4回】平成29年11月又は12月(日時調整中・4時間)					
	(仮)「コミュニケーション障害の理解と対応」					
	講師(調整中)					
	会場 世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室					
定員	各回36名					
	※対人援助職のコミュニケーション技術について、4回を通して体系的に学びます。					
その他	※4回通しての受講をお奨めしますが、1回ごとの申し込みとなりますので、ご希望の回に					
	お申込みください。					

研修名	22	多職種	で学ぶこころとからだの理解研修		
ねらい	(1)人間が年齢を重ねる過程を発達という観点からとらえ、身体的機能や心理など、人間の				
	からだの仕組みを学び、からだの構造や機能に関する基本知識を習得する。				
	(2)多職種で学ぶことにより視点の違いや見方の広がりを体験し、協働連携の意義を確認				
	すること	することで、よりよいチームケアを実践することを目指す。			
対象者	世田谷区内でサービス提供している福祉サービス事業所の職員				
/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /					
	全3回計10	)時間。講義	<b>長及び演習。いずれの回も多様な演習を多く取り入れる。</b>		
	【第1回(38	詩間)】「老付	とに伴う身体的機能の変化の特徴と日常生活への影響の理解」		
	(1)老化に	伴う身体的	機能の変化が日常生活に及ぼす影響		
	(2)さまざま	な身体機関	能の変化とケア		
	【第2回(3時間)】「老化に伴う心理的変化の特徴と日常生活への影響の理解」				
内容	(1)高齢者	を個別に理	2解する視点		
	(2)老化による身体的機能、社会的環境の変化と心理的影響				
	(3)自己実	現といきが	い、QOLの向上		
	【応用演習(4時間)】「人間理解~Aさんから学ぶ」				
	目の前にいるAさんとはどんな人か。多職種で話し合いながら、心理、身体機能など				
	様々な側面からAさんに近づき、多様な視点から人間理解を深めていく演習を行う。				
講師	諏訪部 高江 氏(地域専門看護師・浅草医師会立訪問看護ステーション)				
нтт на	佐々木 静枝 氏(社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団看護師)				
	【第1・2回】	・日時	【第1回】 平成29年 9月12日(火) 14:00~17:00(3時間)		
定員	40名		【第2回】 平成29年10月11日(水) 14:00~17:00(3時間)		
	【応用演習】 30名		【応用演習】平成29年11月15日(水) 14:00~18:00(4時間)		
	【第1回】	世田谷区	医福祉人材育成・研修センター 研修室		
会 場	【第2回】 成城ホール 集会室E				
	【応用演習】 成城ホール 集会室CD				
	※第1・2回を受講し、3回目の応用演習を受講することにより、より理解が 深められる内容				
その他	となります。				
	1回ごとの受講も可能ですが、連続での受講をおすすめします。				
	※1回ごとに募集の案内を行います。ご希望の回にお申込みください。				

## 専門性向上事業<地域包括ケア研修>

研修名	23	多職種で学ぶ医療・福祉連携研修		
	医療と福祉	との関係者が、各回のテーマに沿って医療知識や介護技術等について学ぶととも		
ねらい	に、多職種によるグループワークをとおして、チームケアにおけるそれぞれの役割や専門性			
	に対する理	<b>単解を深める。</b>		
	世田谷区内	内でサービス提供している医療職・介護職等		
対象者	医師、歯科医師、薬剤師、看護師、リハビリテーション専門職(PT, OT, ST等)、栄養士			
	介護職、ケアマネジャー、あんしんすこやかセンター職員、相談員等			
	・全4回(各回2時間)実施			
	・回ごとのテーマに沿って、基調講義及び多職種によるグループワークを実施			
内 容	•世田谷区医師会、玉川医師会、世田谷区歯科医師会、玉川歯科医師会、			
	世田谷薬剤師会、玉川砧薬剤師会等の協力のもと実施			
	※各回のテーマ、日時、会場等は、決定次第ホームページ等でお知らせします。			
講師	医師、歯科医師、薬剤師 等			
定員	各回70名 (予定)	日 時 【第1回】7月28日(金) 19:00~21:00 【第2回】~【第4回】調整中		
会 場	•第1回 成			
その他	※応募者多数の場合、事業所内で調整をお願いする場合があります。 ※受講者の交流を目的に、参加者名簿を当日配布することをご了承ください。			

# 専門性向上事業<地域包括ケア研修>

研修名	24	障害福祉の理解研修 「障害福祉の制度概論 ~切れ目のない支援を目指して~」			
	障害を持っ	障害を持った方がその人らしく地域で安心して暮らすために、障害関連の法律・制度			
ねらい	を学ぶ。地域包括ケアを推進する福祉従事者(高齢・障害分野に関わらず)として、				
	制度の変遷	圏や課題、今後の方向性を知り、切れ目のない支援を目指す。			
対象者	世田谷区内	内でサービス提供している医療・福祉サービス事業所の職員			
刈豕石					
	(1)障害者	行福祉の理念			
	(2)障害者	(2)障害者福祉制度の変遷・その意味するもの			
内容	(3)「障害	者総合支援法」のしくみや「障害者差別解消法」について			
	(4)福祉従	事者に求められる視点(人権意識)			
講師	茨木 尚子	· 氏(明治学院大学 社会学部社会福祉学科教授)			
定員	42名	時 間 平成29年6月5日(月) 14:00~17:00			
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
その他					

研修名	24	障害福祉の理解研修 「中途障害の理解と支援 ~相談担当者・当事者から学ぶ~」		
	中途障害な	よどで、障害と高齢の制度や施策をあわせて利用する人の支援について、支援の		
ねらい	い 実際をとおして障害などの制度の理解や関係機関の連携を促進する。			
対象者	世田谷区内	りでサービス提供している医療・福祉サービス事業所の職員		
	(1)中途障	害の方の理解		
<b></b>	(2)当事者の視点から必要な支援と連携			
内容	(3)障害者	が高齢になったときの支援		
講師	和田 敏子	・ 氏(世田谷ボランティア協会事業部長)		
ᄚᆖᄞ	当事者、ケ	アマネジャー、障害者支援のケースワーカーなど (予定)		
定員	42名	日 時 平成29年7月26日(水) 14:00~17:00		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			
その他				

# 専門性向上事業<地域包括ケア研修>

研修名	24		Lの理解研修 登録ヘルパー助成対象研修 凶機能障害の理解 ~医師・当事者・支援者から学ぶ~」	
	高次脳機能	た障害を持 <sup>.</sup>	った方の支援にあたり、必要な疾病の理解と支援の実際について	
ねらい	理解を深め	る。当事者	者や支援者が語る、多様な症状や支援過程をとおして、支援者とし	
	ての大切な	は視点につい	いて学ぶ。	
対象者	世田谷区内	内でサービス	ス提供している医療・福祉サービス事業所の職員	
	(1)高次脳			
	(2)高次脳機能障害の症状の理解			
内容	(3)支援の	基本視点	等	
	※当事者や支援者の語りから学ぶ			
講師	世田谷高汐	欠脳機能障	管害連絡協議会	
定員	60名	日時	平成29年9月6日(水) 14:00~17:00	
会 場	三茶しゃれなあどホール オリオン			
その他				

研修名	24		业の理解研修 医療的なケアが必要な方への支援 ~(仮)ストーマのケア~」		
	難病などに	難病などによる障害や医療的なケアが必要な方の支援の実際について学ぶ。			
ねらい	今回はストーマ装具を利用している方へのケア(装具交換やスキンケアの専門的な知識)				
	について理	解を深める	<b>3</b> .		
対象者	世田谷区内	りでサービン	ス提供している医療・福祉サービス事業所の職員		
	講義および	 演習			
	(1)ストーマが必要になる疾患や排泄障害の理解				
内容	(2)ストー	マ装具交換	の実践とスキンケア		
	※一部実技演習を予定				
講師	調整中				
定員	30名程度	日 時	調整中		
会 場	調整中				
その他	※応募者多数の場合は、実際にケアに従事している方を優先します。				

研修名	25	認知症ケア研修	【入門編】【基礎編】	登録ヘルパー助成対象研修(入門1のみ)				
to C.I.S	さまざまなれ	視点からの学習をとお	おして認知症の人に対す	する理解を深め、多職種協働により				
ねらい	根拠をもっ <sup>・</sup>	根拠をもって適切なケアを実践できる専門性の向上を図る。						
対象者	世田谷区内でサービス提供している医療・福祉サービス事業所の職員							
	平		月) 烏山区民会館集会 東京都認知症介護指導					
	<u> </u>		動向 木) 三茶しゃれなあど 畐祉部介護予防・地域3					
	<u> </u>		、心理・行動の特徴 月) 三茶しゃれなある 氏(東京都認知症介詞					
	<u> </u>		支援の基本 火) 成城ホール 集 <i>会</i> 夏京都認知症介護指導:					
	<u> </u>		水) 烏山区民会館集	€会室 月賀アーバンクリニック)				
内 容	<u>_</u>	年性認知症の理解と 平成29年9月予定 講師 : 調整中	支援					
	<u> </u>	知症のアセスメントと 平成29年10月予定 講師:石山 麗子 氏	支援 (厚生労働省老健局振	<b>[興課</b> ]				
	<u>_</u>	セスメントの意義とポ 平成29年11月予定 講師:石山 麗子 氏	イント<事例検討>	興課)				
	_ <u> </u>	域におけるサポート体 平成29年12月予定 講師:市川 裕太 氏	は制の理解 (東京都認知症介護指	<b>導者</b> )				
	<u> </u>	利擁護について学ぶ 平成30年1月予定 講師:調整中						
	<u> </u>	平成30年2月予定	・家族への支援<事例 (厚生労働省老健局振					
定員	入門編·基	礎編 各回60名	事例検討(基礎5・8)	)30名				
	※時間は名	各回ともに14:00~	17:00の3時間です。					
	※【基礎3】	】以降の日時・会場等	「は決定次第ホームペー	ージや募集案内等でお知らせします。				
その他	※各回ごと	とに募集を行います。	(1回ごとの受講が可能	きです)				
	※基礎編【	【基礎5】【基礎8】の事	₽例検討は、入門編の≦	全課程(【入門1】~【入門3】)が受講				
	済みでも	あることが申込み要件	<b>きとなります。</b>					

# 専門性向上事業<地域包括ケア研修>

研修名	25	認知症	ケア研修【応用編】		
toil	認知症の基	基本的理解	を踏まえ、多職種と共に全4回の研修をとおして課題解決に取り組む		
ねらい	ことにより、効果を実感し認知症ケアリーダーとしての実践力向上を目指す。				
対象者	世田谷区内	世田谷区内でサービス提供している医療・福祉サービス事業所の職員			
	想いに応 <i>え</i>	る認知症が	介護実現に向けて		
	1回目:認	図知症介護	における課題の抽出		
山郊	2回目:ケ	アプラン作	成		
内容	3回目:ケ	アプランを	実践しての評価及び修正		
	4回目:実	実践の効果:	検証及び発表、職場での今後の展開に向けて		
	※内容は平成28年度のものです。				
講師	河合 幸人	. 氏(東京	都認知症介護指導者)		
			平成29年11月22日(水) 14:00~17:00		
定員	各回30名	日時	平成29年12月15日(金) 14:00~17:00		
<b>正</b> 貝	<b>台回30</b> 石		平成30年 1月17日(水) 14:00~17:00		
			平成30年 2月16日(水) 14:00~17:00		
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室				
	【申し込み要件】				
その他	※平成24年度以降に【事例検討】(基礎5・基礎8)を受講していること。				
	※4日間連続した内容の研修となります。全日程、受講可能な人。				

# 課題別研修

研修名	26	課題別研修【第1回】 (仮)「リハビリ専門職と「自立支援」を考える」		
	加齢などで機能低下や何らかの障害をもっても、地域で自立した生活を営むために効:			
ねらい	なリハビリテーションの活用が求められています。維持期におけるリハビリテーション専門職			
	の役割を学	ዸび、自立支援について多職種で考え、連携の促進を図る。		
	世田谷区内	りで医療・福祉サービスの提供をしている事業所の職員		
対象者				
	(1)リハビ	リテーション専門職(PT、OT、ST)の役割		
内容	(2)ICFにおける「活動」と「参加」を意識した支援			
	(3)事例を	通して考える 等		
講師	鹿島 雄志	氏(東京都理学療法士協会世田谷支部代表)		
定員	60名	日 時 平成29年7月11日(火) 18:30~20:30		
会場	成城ホール	レ集会室CD		
その他				

研修名	26		修【第2回】 2域包括ケアシステムの構築に向けて〜世田谷区の展望〜」		
	世田谷区0	世田谷区の地域包括ケアシステムを推進していくために、区内で医療・福祉に従事する職			
ねらい	員が共通の	員が共通の理解を深め、自身の役割を認識できる。			
対象者	世田谷区内	内で医療∙福	a祉サービスの提供をしている事業所の職員		
刈水石					
	(1)地域包	.括ケアシス	ステムの構築		
	(2)国の動	(2)国の動向と世田谷区の取り組み			
内容	(2)世田谷	(2)世田谷区の2025年を展望する			
講師	調整中				
定員	70名	日時	調整中		
会 場	調整中				
その他					

## 人材発掘,就労支援事業

事業名	27	人材確保・人事管理セミナー「採用カUP!に必要なこと」		
	経営者及び管理者層が、働きやすく安定した職場環境の整備について学ぶことにより、			
ねらい	福祉サービス従事者の確保と定着支援につなげる。今年度は特に深刻な介護・看護等の			
	人材不足を	を解消するための採用力を向上を目指す。		
	(1)世田谷	ド区内で福祉サービスを提供している事業所の管理者等、組織の運営・管理に		
対象者	関する業務を担っている人または人事担当者			
	(2)施設長、副施設長、管理者等施設の経営と職員の育成を行う立場にある人 など			
	採用力UP	?!に必要なこと		
	(1)人材確保に関わる福祉・介護業界の現状と運営管理層の役割			
内 容	(2)自社の「魅力」に気づき、伝える技術			
	(3)職員採	採用のプロセスと採用面接の留意点		
講師	坂田 祐一 氏 ((株)リクルートキャリア HELPMAN! JAPAN事業推進ユニット ユニット長)			
定員	40名	日 時 平成29年7月21日(金) 18:00~20:30		
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			

事業名	27	人材確保・人事管理セミナー「組織定着マネジメントのポイントとは」		
	経営者及び	が管理者層が、働きやすく安定した職場環境の整備について学ぶことにより、		
hill	福祉サービ	ごス従事者の確保と定着支援につなげる。今年度は特に深刻な介護・看護等の		
ねらい	人材不足を	を解消するために働きやすい、魅力ある職場づくりに向けたマネジメントの		
	ポイントを	学ぶ。		
	(1)世田谷	区内で福祉サービスを提供している事業所の管理者等、組織の運営・管理に		
対象者	関する	業務を担っている人または人事担当者		
	(2)施設長	、副施設長、管理者等施設の経営と職員の育成を行う立場にある人 など		
	職員の離職	戦を防止するために必要なこと		
内容	(1)定着支	援における福祉・介護業界の現状と運営管理層の役割		
内谷	(2)働きや	すい、魅力ある職場づくりに向けたマネジメントのポイント		
講師	坂田 祐一氏((株)リクルートキャリア HELPMAN! JAPAN事業推進ユニット ユニット長)			
定員	40名	日 時 平成29年8月29日(火) 18:00~20:30		
会場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			

# 人材発掘•就労支援事業

事業名	28	せたがや福祉のおしごと区内介護施設等見学会		
	世田谷区内	内の介護施設に就職を希望している人や興味のある人に介護の現場を知って		
ねらい	もらう事で、就労への意欲を高める。また、ハローワークとの共催により、様々な動機を持			
	つ参加者の	)個別相談に対応し、就労に向けた支援を行う。		
対象者	介護分野~	、就職・転職を考えている人、介護の仕事に関心のある人		
刈象包				
	区内の特別	川養護老人ホーム、介護老人保健施設等計6ヶ所(予定)の見学		
内容	(移動には、借り上げマイクロバスを使用します)			
	(1)各施設	内の見学・施設概要や求人情報等のガイダンス		
	(2)研修セ	ンター職員、ハローワーク職員による個別相談		
定員	各回18名			
日時	平成29年	6月、8月、10月、平成30年1月(予定) 計4回		
口时	<b>%</b> 9∶20 <b>~</b>	16:30頃(交通事情により異なります)		
その他	※共催:ハ	ローワーク渋谷		
ての他	※後日詳紀	田が決まり次第、ホームページまたは募集案内でお知らせします。		

# 人材発掘•就労支援事業

事業名	29	せたがや福祉のおしごと入門講座
ticis	福祉の仕事	事や資格等に関する説明、介護職員等の体験談を通して福祉の仕事の魅力を
ねらい	伝え、就労	に結びつける。
対象者	これから福	祉の仕事に就きたいと考えている人、福祉の仕事に関心のある人
内 容	(1)福祉の	仕事のガイダンス (2)福祉の資格について
内谷	(3)キャリ	アパスについて (4)介護職員による「仕事体験談」
講師	当研修セン	<ul><li>ター職員、区内特別養護老人ホーム職員、区内訪問介護事業所職員等</li></ul>
	平成29年	6月10日(土) 12:30開始(予定) 烏山区民会館
日時	平成29年	8月 5日(土) 12:30開始(予定) 成城ホール
会場	平成29年	10月28日(土) 12:30開始(予定) 三茶しゃれなあどホール
<b>五物</b>	平成30年	1月20日(土) 12:30開始(予定) 成城ホール
	平成30年	3月24日(土) 12:30開始(予定) 三茶しゃれなあどホール
定員	40名~50	)名
その他	※せたがく	中福祉のおしごと就職面接・相談会と同日開催。併せてご参加ください。

事業名	30	福祉の	おしごと出張入門講座		
ねらい	世田谷区内の学校や関係機関等に出向き、介護の仕事や資格に関する説明等を通して、				
	介護の仕事の魅力を伝え、就労に結びつける。				
计争字	(1)関係機関に属する介護の仕事に関心のある人				
対象者	(2)区内の小学校、中学校、高等学校の児童、生徒、教職員及び保護者等				
	(1)福祉の仕事への関心喚起のための出張講座の実施				
	例)福祉の仕事のガイダンス、キャリアパス、福祉の資格、介護職員の仕事体験談、				
内容	質疑応答、個別相談等				
	(2)世田谷区内の小学校、中学校、高等学校等への出張講座				
	例)福祉の仕事を知ってもらう体験学習、福祉の現場で働いている人などとの交流				
講師	研修センター職員等				
定員	応相談	日時	※世田谷若者就労支援センターにて年2回程度実施予定		
<b>上</b> 貝			※他、随時受付(実施時期や内容等は個別に打ち合わせの上決定)		
会場	世田谷若者就労支援センター、区内小学校、中学校等				
その他	※お問い合わせ、お申込みは、当研修センターへ。 電話 03-5429-3100				

# 人材発掘•就労支援事業

事業名	31 せたがや福祉のおしごと就職面接・相談会/イベント				
ねらい	地域に密着した就職面接・相談会を開催し、地域の福祉人材の掘り起こしを図り、				
	福祉サービスを担う人材の確保に努める。				
	イベントでは、より広い方々に福祉の魅力を知ってもらい地域で活躍できる人材の				
	発掘・育成につなげる。				
対象者	福祉分野に関心があり、就職・転職を考えている人				
	イベントについては、幅広い区民、学生など				
	(1)世田谷区内介護保険サービス、障害福祉サービス事業所の就職面接・相談会				
	(2)就職活動、福祉等の専門相談員による相談コーナー				
内容	(3)福祉の仕事紹介のDVDコーナー				
	(4)情報コーナー等				
	(5)その他 福祉に関するイベント等				
	下記の内1回程度を、イベントとして実施する(日程未定)				
- n+	平成29年 6月10日(土) 14:00~16:00 烏山区民会館				
日時	平成29年 8月 5日(土) 14:00~16:00 成城ホール				
会 場	平成29年10月28日(土) 14:00~16:00 三茶しゃれなあどホール				
	平成30年 1月20日(土) 14:00~16:00 成城ホール				
	平成30年 3月24日(土) 14:00~16:00 三茶しゃれなあどホール				
	※求人は、介護職、看護職、ケアマネジャーなどの職種があります。(回により異なる)				
	※福祉の仕事の内容、必要な資格、求人票の見方、面接方法など、お気軽に相談ください。				
	※各コーナーでは、様々な角度から福祉の仕事を知ることができます。				
その他	※質問、相談だけの参加もできます。				
	※せたがや福祉のおしごと入門講座と同日開催。併せてご参加ください。				
	※実施時間は変更になる場合があります。				
	※共催:世田谷区、ハローワーク渋谷、東京都福祉人材センター、世田谷区産業振興公社				

# 人材発掘·就労支援

事業名	32	訪問看記	護の就労支援講座		
دانط	区民の在宅療養を支える訪問看護について、仕事の内容や魅力、必要性・重要性を伝える				
ねらい	ともに、現役の訪問看護師との交流を通して、就労に向けた支援を行う。				
<b>分色</b> 老	看護師・准看護師の資格をもつ離職中、求職中などの方で、訪問看護の仕事に				
対象者	興味・関心のある方				
	(1)高齢化の現状や在宅医療の概要(制度説明を含む)				
内 容	(2)訪問看護師の仕事に関する基礎講座				
	(3)訪問看護に関する情報提供、意見交換、相談 等				
	各回40名	日時	第1回 平成29年 7月 8日(土) 14:00~16:00		
定員			第2回 平成29年10月 予定		
			第3回 平成30年 1月 予定		
会 場	・第1回 成城ホール 集会室D ・第2回、第3回 調整中				
募集	区のおしらせ、広報掲示板、メールマガジン、世田谷線駅ポスター、関連機関へのポスター・				
	チラシ配布(出張所、図書館、看護学校、区立小学校4年・中学校2年(初回のみ)等)				
その他	※ひととき保育あり(要事前予約)				

事業名	33	訪問看護の職場体験		
ねらい	訪問看護ステーションで活躍中の看護師と一諸に訪問看護の仕事を体験することで、訪問看			
	護に対する不安や疑問等を軽減し、就労を支援する。			
	看護師・准看護師の資格をもつ離職中、求職中などの方で、訪問看護の仕事に			
対象者	興味・関心のある方			
	※訪問看證	養ステーションへ内定している人や現役の訪問看護師は対象になりません。		
	(1)訪問看	護ステーションの職員と一緒に利用者宅を訪問し、医療処置等の実務を見学・		
内容	体験する。			
	(2)利用者や、その家族とのコミュニケーションを実際に体験する。			
	(3)職場体	験後の相談・フィードバック等		
期間	一人あたり1~3日の間で個別に調整の上決定			
申込み	世田谷区福祉人材育成・研修センターへ電話で随時申込み			
体験先	受け入れ可能な区内訪問看護ステーションと調整の上決定			

### 定着支援事業(研修以外)

相談事業(こころの相談)				
目的	区内在住・在勤の福祉サービス従事者が、心配ごとを一人で思い悩まずに、安心して			
	仕事を続けていくことができる、心理カウンセラーによる面接相談を行う。			
対象者	区内在住または在勤の福祉サービス従事者(職種は問いません)			
	(例)介護職、看護師等の医療職、事務職、相談員職、栄養士など			
内 容	大学等で経験を積んだ専門の心理カウンセラーによる面接相談			
	・完全予約制。専用の相談室を利用。プライバシーが守られています。			
	<ul><li>「誰かに聞いてほしいな」、「誰かに話してみようかな」と思った時、迷わずご利用を。</li></ul>			
	毎週金曜日			
相談日	①18:00~18:45 または ②19:00~19:45 1回の相談は45分間			
	※ただし、祝日、12/29、その他指定日は休み。			
会 場	世田谷区福祉人材育成・研修センター 研修室			
予約	研修センターホームページまたは相談受付専用電話から予約できます。			
	相談受付専用電話 03-5429-3102			
費用	無料			
※秘密は厳守します。				

相談事業(メール相談)				
目的	区内在住・在勤の福祉サービス従事者が、いつでもメールで相談できることに			
	より、仕事に関する不安や疑問が軽減され、いきいき安心して仕事を続けられるように			
	支援する。			
対象者	区内在住または在勤の福祉サービス従事者(職種は問いません)			
	(例)介護職、看護師等の医療職、事務職、相談員職、栄養士など			
内容	いつでも、匿名でも、ご相談ください。次の分野の専門相談員がメールで回答します。			
	・働く環境など労務に関する相談 (特定社会保険労務士)			
	・介護や福祉の技術、キャリア等に関する相談 (介護福祉士・介護支援専門員等)			
	・心配ごとに関する相談 (心理カウンセラー)			
方法	(1)相談専用のメールアドレス : soudan@setagayaj.or.jp			
	(2)世田谷区福祉人材育成・研修センターのホームページ https://www.setagaya-jinzai.jp			
費用	無料			
※秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。内容によって回答に時間をいただく場合があります。				

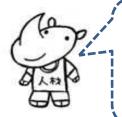
#### 世田谷区認証研修受講事業所の公表

世田谷区福祉人材育成・研修センターは、区の認証研修を受講した事業所名と受講人数を一覧にして当研修センターのホームページで公表しています。

区の認証研修は、次の二種類です。

認証研修の場合は、研修の募集案内等に、次のいずれかのマークがついています。

◆介護サービス従事者研修(じんざいくんマーク) ◇ケアマネジメント研修(かいごくんマーク)



じんざいくんは、 これから地域の中で 福祉の仕事を考えている 方や、福祉サービスを担う 皆さんのことを応援する 応援団長です。



かいごくんは、

介護保険制度が始まる準備期に世田谷区で誕生しました。当時は、「情報をいち早く知らせる"早みみくん"」というニックネームがありました。

せたがや福祉区民学会の事務局

世田谷区福祉人材育成・研修センターは、せたがや福祉区民学会の事務局を担当しています。せたがや福祉区民学会は、世田谷の福祉に関わる人たちがさまざまな実践や研究について議論し、

学びあい、区民福祉の向上を目指すことを目的とした学会です。

世田谷区内に在住・在勤・在学のいずれかに該当する個人や団体で、 福祉に関心のある方はいつでも加入することができます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

※平成29年10月1日に第9回大会を昭和女子大学で開催する予定です。



#### 世田谷区介護サービスネットワークの事務局

世田谷区福祉人材育成・研修センターは、事業者支援事業の一環として、世田谷区介護サービスネットワークの事務局を担当しています。

世田谷区介護サービスネットワークは、世田谷区内で介護サービスを提供する事業者の団体です。

運営委員が中心となり、自主的な活動(研修や連絡会等)で介護に関する 技術や知識を学び、介護サービスの質の向上を目的の一つとしています。 また、行政との連携や地域部会を発足させるなど、地域包括ケアを視野に 入れた活動を推進しています。

#### 研修受講料等助成申請の受付

世田谷区福祉人材育成・研修センターは、世田谷区の委託をうけて、各種研修受講料等助成の申請受付や問合せ対応などを行っています。

#### 【介護職員資格取得支援事業】

区内事業所の介護人材養成及び確保を支援するため、下記の助成事業を行っています。

#### 1. 介護職員初任者研修課程等受講料助成

介護職員初任者研修課程修了後、3ヶ月以内に区内事業所に介護職員等として就労する。就労後、 3ヶ月(登録ヘルパーは90時間)以上継続して就労していることを要件として、受講料の9割(上限7万 2千円)を助成します。

対象経費:研修に係る受講料(テキスト代、実習費用等を含む)

#### 2. 介護福祉士実務者研修受講料助成 ※平成29年度から新たに始まりました

介護福祉士養成のための実務者研修修了後、6ヶ月以内に区内事業所に介護職員等として就労する。就労後、6ヶ月(登録ヘルパーは180時間)以上継続して就労していることを要件として、受講料の9割(上限13万9千円)を助成します。

対象経費:研修に係る受講料(テキスト代、実習費用等を含む)

#### 3. 介護福祉士資格取得費用助成 ※平成29年度から新たに始まりました

介護福祉士の国家試験に合格し、合格発表後、3ヶ月以内に登録申請を行い、介護福祉士登録証の 交付を受けること。資格登録後、6ヶ月以内に区内事業所に介護職員等として就労し、6ヶ月(登録 ヘルパーは180時間)以上継続して就労していることを要件として、資格取得費用を助成します。

対象経費:A)介護福祉士受験対策講座の受講料(テキスト代、模試の費用等を含む)

- B)介護福祉士国家試験受験手数料
- C)介護福祉士資格登録手数料
- D)介護技術講習料(3年間有効)

助成金額:A~Cの9割(上限5万9千円)

A~Dの9割(上限11万3千円)

### 【登録ヘルパー等研修受講助成】

登録ヘルパー等の研修受講を促進し、その技術の向上を図るため、世田谷区が指定した研修を受講した登録ヘルパー等に、受講時間に応じた助成金を交付します。

※助成手続きの詳細については、助成対象となる研修の募集案内に掲載します。

# 研修受講申し込み方法

1. ホームページのトップページ(https://www.setagaya-jinzai.jp) から希望する研修をクリックします。



※トップページレイアウトの変更を 予定しています。変更の際は、ホーム ページにてお知らせいたします。

以下の方法から研修を探すことができます。

- ①目的から研修を探せます。
- ②新着情報や直近の日程から探せます。

2. 申込方法を選択します。



- ①そのまま申込・・・事業所登録をせずに 申し込みする場合
- ②ログインして申込・・・事業所登録をしている場合
- ③登録して申込・・・事業所登録をしてから申し込む場合(次回以降、事業所情報の入力が省略できます。(P50参照))
- 3. 「事業所情報」「申込参加者登録」を入力します。
  - ※ 事業所登録をし、ログインして申し込みされる場合は、事業所情報は自動で入力されます。
  - ※ 申し込み後、入力されたメールアドレスに返信があります。
  - ※ 複数名申込みをされる場合は「追加」をクリックします。





4. 必須項目の入力が終わったら、「登録」をクリックし、確認メッセージが表示されたら「OK」をクリックします。



5. 申込完了のメッセージが表示されたら完了です。 また、申込時に入力いただいたメールアドレスに 申込み完了メールが送信されます。 事業者登録をされている場合は、ログイン後 「申込一覧」からも確認できます。

### <ホームページ>



### 注意事項

- ※1 申込完了メールは fukushijinzai@setagayaj.or.jp から送信します。 拒否設定等されていないか確認をお願いします。
- ※2 申込みから申込完了メールが届くまで数日お時間をいただく場合がございます。 ご了承ください。
- 6. 研修参加のキャンセル方法 事業所登録をされた場合、ホームページから研修申込みのキャンセルができます。



### <申込完了例>

研修「認知症ケア研修【基礎6】」のお申込を受け付けました。 当日のご参加をお待ちしております。 研修種別: 認知症ケア研修【基礎編】 研修名: 認知症ケア研修【基礎5】 概要: 【基礎編】最終回となる今回は認知症ケアを行う上で、基本となる多職種協働について学びます。 日時: 2014-03-13 18:30:00 ~ 2014-03-13 20:30:00 定員: 70名 先着順 【詳細】 https://www.setagaya-jinzal.jp/lecture/view/26 【申記 \*\*\*\*\*

- ログイン後、
- ①「申込一覧」をクリックします。
- ②申込中の研修が表示されるので、キャンセルしたい研修の「削除」をクリックします
- ③「申し込みを削除しました」のメッセージが表示されたら終了です。

# 事業所登録方法

事業所登録は、研修申し込み時の他にもトップページから行うことができます。 以下はトップページからの事業所登録について説明します。

1. トップページ右上の「事業所登録」ボタンをクリックします。



2. 必要事項を全て入力し、確認ボタンを押してください。パスワードは忘れないようにしてください。

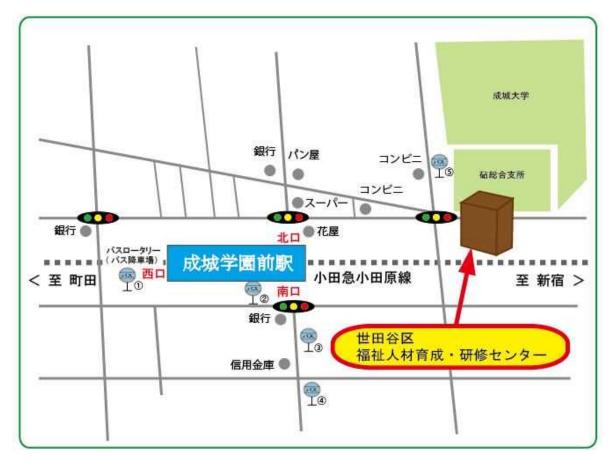


- 3. 内容確認画面に移りますので、内容を確認し、間違いがなければ「登録申請」ボタンを押してください。
- 4. 研修センターで内容確認後、承認された場合は下記のメールが届きます。 登録いただいた事業所番号、パスワードでログイン後各種研修にお申し込みください。



注)ブラウザのバージョン、ご使用のウイルスソフトによっては申し込みができない場合があります。その際は、研修センターにお問い合わせください。

# 世田谷区福祉人材育成・研修センターへのアクセス



#### <電車>

小田急線:成城学園前駅北口徒歩3分

<バス>

成城学園前駅西口下車徒歩5分

#### (バス乗り場)

- ①狛江駅、調布駅、狛江営業所、神代団地、仙川駅、千歳船橋駅、千歳烏山駅 行
- ②渋谷駅、狛江営業所 行
- ③都立大学駅、等々力操車所、用賀駅 行
- ④二子玉川駅、狛江営業所 行
- ⑤祖師谷・成城地区循環路線(せたがやくるりん)

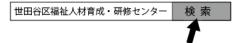
所在地 : **〒**157-0066

世田谷区成城6-3-10 成城6丁目事務所棟 1F

電 話 :03(5429)3100 FAX :03(5429)3101

URL: https://www.setagaya-jinzai.jp

研修室A(定員45名) 研修室B(定員24名)



発 行 世田谷区

編 集 社会福祉法人 世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材育成・研修センター

**〒157-0066** 

世田谷区成城6-3-10 成城6丁目事務所棟1階

TEL 5429-3100 FAX 5429-3101

URL https://www.setagaya-jinzai.jp

発行年月 平成29年3月